

福岡の振興会

高岡市福岡町の特産品・菅笠の製造業者が主催する「越中福岡の菅笠振興会」は、カラフルな色に染め上げたスゲを編み込んだ「染めスゲ」の技術で女性向けのスゲ製品を新たに商品化した。12日、イオンモール高岡にある高岡の伝統工芸品アンテナ店「T. O C U L (ティオークル)」で初めて企画展を開いた。日差しが強くなる春、夏を前に、幅広い世代に魅力をアピールする。

縦じまやドット

女性を中心に若い世代にもスゲに親んでもらい、日常生活にスゲ製品を取り入れてもらおうと、会員10人が昨年夏、ころから商品化を始めた。赤、黄、緑など20色に染めたスゲを使用し、縦じまやドット柄、花飾り、編み込み飾りなど多様なデザインを生み出した。

デザインの色や形は選択肢が多く、女性だけでなく男性や子どもが使いやすい商品の幅も広がった。「染めスゲ」の商品化に携わっ

帽子、サンバイザー…

染めスゲで夏のおしゃれ

女性向けに展示

た会員の松平かつみさん（79）＝福岡町赤丸＝は「一つ一つに作り手の個性が出るのも魅力」と話した。

企画展では、華やかなデザインを施した菅笠や帽子、サンバイザーなど14点を並べ、来場者の注目を集めた。会場では、スゲのコースター製作体験や、好きなスゲ製品を調査するアンケートも実施した。

「染めスゲ」の新商品を並べた企画展
イオンモール高岡

